

ボランティアだより

● 平成20年3月1日発行 ●

第4号

ボランティア募集

～私たちと一緒にボランティア活動をしてみませんか!!～

ボランティアグループ ふれあい

皆光園の方々が買い物をする際の介助を毎月第2金曜日の午後1時30分から午後3時まで市内のショッピングセンターにて活動をしています。

連絡をお持ちしております。

連絡先：太田良一 (TEL 573-6837)



保育ボランティア「すくすく」

小さいお子さんをお持ちのお母さんたちが講習会やセミナー、離乳食学級などに参加している間、お子さんのお世話をしております。赤ちゃんの無邪気な笑顔と子どもたちのキラキラ光る瞳に、勇気と元気と優しさをもらっています。子どもが大好きな方、是非仲間になってください。只今会員募集中です。

主な活動場所は、深谷市保健センター等です。
連絡先：酒井和枝 (TEL 575-0282)

深谷市図書館ボランティアの会

図書館は地域文化の中心です。私たちは、深谷図書館で毎月3回の書架整理と年に1、2回他の図書館見学しており、会員は楽しく活動しております。図書好きの方、是非参加ください。

連絡先：森義雄 (TEL 572-6652)



深谷市ボランティアセンター

深谷市西島町2丁目14番地4 (深谷市社会福祉協議会内)
TEL 573-6563 e-mail: shakyo@city.fukaya.saitama.jp
ホームページアドレス <http://www.city.fukaya.saitama.jp/shakyo/>



■ 受講者募集 ■

★ボランティアを志す方のガイドヘルプ講習会★

目の不自由な方が外出する際のガイドボランティアに関心のある方を対象に、ガイドに必要な専門知識や基本的技術を習得していただきます。

日時：3月16日（日）午前10時～午後3時

会場：深谷コミュニティセンター大会議室

対象：市内在住の方

参加費：無料（昼食は各自で準備）

講師：ガイドヘルプ「あいハート」会員及び深谷市視覚障害者福祉協会会員

主催：ガイドヘルプ「あいハート」

後援：深谷市社会福祉協議会

問合せと申し込み：社会福祉協議会（TEL 573-6563）へ

ボランティア活動保険加入について

～ボランティア活動を支えます～

平成19年度にボランティア活動保険に加入の方は、平成20年3月31日で補償期間が終了します。

平成20年度にボランティア活動をされる方は加入手続きをお願いします。

● 補償内容と保険料（掛金） ●

保険金の種類	補償内容	加入プラン・補償金額			
		Aプラン	Bプラン	Cプラン	
傷害補償 (注1)	死亡保険金	偶発な事故によってケガをされ、そのケガのため事故の日からその日を含めて180日以内に亡くなられた場合、死亡保険金額の全額をお支払します。(注2)	1,418万円	2,553万円	4,098万円
	後遺障害保険金	偶発な事故によってケガをされ、そのケガのため事故の日からその日を含めて180日以内に身体の一部を失ったり、その機能に重大な障害を永久に残された場合、その程度に応じて後遺障害保険金額の3～100%をお支払します。(注2)	1,418万円 (限度額)	2,553万円 (限度額)	4,098万円 (限度額)
	入院保険金日額	偶発な事故によってケガをされ、そのケガのため入院した場合、事故の日からその日を含めて1,000日以内の入院日数に対し、1日につき入院保険金日額をお支払します。	7,000円	11,000円	14,000円
	手術保険金	偶発な事故によってケガをされ、その入院保険金をお支払する場合で、事故の日からその日を含めて1,000日以内はそのケガの治療のために所定の手術を受けられたとき、入院保険金日額に手術の種類に応じて定めた倍率（10倍・20倍または40倍）を乗じた額をお支払します。ただし、1事故につき1回の手術に限ります。			
賠償事故 (注3)	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	偶発な事故によってケガをされ、そのケガのため医師の治療を受けた場合、平常の生活または業務ができる程度に治った日までの通院日数（往診日数を含みます。）に対し、90日を限度として1日につき通院保険金日額をお支払します。ただし事故の日からその日を含めて1,000日以内の通院が対象となります。	4,500円	7,000円	9,000円
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	第三者の身体または財物に損害を与え、法律上の賠償責任を負ったとき保険金をお支払します。(注3) 免責金額はありません。	5億円 (限度額)	5億円 (限度額)	5億円 (限度額)
年間保険料（掛金）		基本タイプ	A 260円	B 420円	C 590円
		天災タイプ <small>(基本タイプ+地震・霜火・津波)</small>	天災A 460円	天災B 770円	天災C 1,130円

(注1) 傷害事故の保険金は、健康保険・生命保険・加害者からの賠償金などとは関係なくお支払いします。

(注2) 死亡保険金および後遺障害保険金のお支払は合計して、補償期間を通じて死亡保険金額を限度とします。

(注3) 人格権の侵害により、法律上の賠償責任を負った場合も保険金をお支払いします。

- 補償期間の途中で加入する場合も上記の保険料となります。
- 中途脱退による保険料の返戻はありません。
- 中途でのボランティアの入れ替えはできません。
- 加入プランの変更はできません。
- ご加入は、原則として1人につきいずれか1口のみとなります。
- 複数加入の場合でも補償はいずれか1口のみとなります。

問合わせと申し込み

深谷市ボランティアセンター
TEL 573-6563



この印刷物は環境にやさしい「大豆油インキ」を使用しています

ボランティアグループ紹介

～動物愛護ボランティア「ふれ愛の会」～

福祉を目的とした動物介在活動セラピー犬と共に、高齢者福祉・障害者・児童養護施設等へ訪問し、動物と触れ合うことで心を癒し、会話が生まれます。小学校では「命を慈しむ教室」に参加し、命の大切さについて学ぶ等の動物介在活動を楽しんでいます。埼玉県動物指導センターとの連携事業による活動と自主活動をしています。

連絡先：菅原千恵子 (TEL 583-3187)



～花園福祉ボランティアすばるの会～



学童保育ボランティアとして小学校1年生の学童を対象として活動しています。また、障害者施設で販売用の花束作りを月2回行っています。さらには、会員同士の資質向上を求め、学童指導員などから現代っ子の見方や接し方や注意点を学ぶなどの研修を行っています。

会員一同が素直な心で子どもたちと喜びと悲しみを感じ取れることができるよう活動しています。

連絡先：町田秀治 (TEL 584-0237)

～深谷子どもの本の会～

私たちは絵本やおはなしなど児童文学を楽しみながら学び、それを旧深谷市の小学校を中心に「おはなしの出前」を続けています。自分達の届けたいプログラムや会員の語りの土台作りとして、毎年、秋葉恵子先生をお招きして講習を受けています。

連絡先：平 由美子 (TEL 573-5032)



～深谷点訳ボランティアの会～

市の広報や発行物、個人からの依頼図書の点訳を中心に活動しています。以前、点訳をしていた方、講習会を受講した方、もう1度点字と関わってみませんか？現在はパソコンの作業が中心で楽になっています。ブランクのある方、初心者の方でも心配はいりません。

是非、ご連絡をください。 連絡先：西山文枝 (TEL 573-3771)

～みどりの文庫～

主な活動は、岡部支援センター、保育園、いきいきサロン等での絵本の読み聞かせや紙芝居、語りなどです。それぞれの場所で月に1、2回、毎回楽しんで活動しています。

興味のある方は、是非、ご連絡をください。 連絡先：小暮優美子 (TEL 585-6745)

ボランティア活動報告

～小中学校の総合的な学習の時間でボランティアグループが児童生徒に福祉の心を伝授！～

小・中学校においては平成14年度より「総合的な学習の時間」が実施され、その福祉分野の授業にボランティアグループがかかわってきました。

地域の人との交流、また福祉の心を育てるために、ボランティアが講師として活躍しました。



△車椅子指導



△ガイドヘルプ指導



△点訳指導



△手話指導

●ボランティアグループ3団体が埼玉県社会福祉大会会長表彰を受賞●

平成19年11月28日、平成19年度埼玉県社会福祉大会が埼玉会館にて開催されました。この大会において、社会福祉事業のボランティアとして、長きにわたり率先して活動を行い、その功績が顕著と認められた次の3団体に埼玉県社会福祉大会会長表彰が贈られました。

◎あじさいの会

知的障害者通所援産施設「深谷市立たんぼぼ作業所」に毎週木曜日の午後訪問し、作業援助をしています。他に、お花見・春まつり・七夕見学・クリスマス会等の行事に参加し、通所者の方達との交流を図っています。

◎保育ボランティア「すくすく」

保健センターの離乳食学級、基本検診、子宮ガン検診や乳ガン検診、教育委員会の行事、各種セミナーや講習会等で赤ちゃんの保育を行なっています。

◎ボランティアグループ「わかば」

重症心身障害児施設「嵐山郷」の入所者が毎月第4金曜日に買物する際の介助や施設行事の手伝いをしています。